

旧石器ハテナ館だより せんとうき 尖頭器



尖頭器とは、主に旧石器時代に使われた狩猟具です。

旧石器ハテナ館
(史跡田名向原遺跡
旧石器時代学習館)
神奈川県相模原市中央区
田名塩田 3-23-11
TEL042-777-6371
平成 28 年 6 月 30 日
【第 3 1 号】

文化財探訪 遺跡ウォーキング



6月4日(土)開催



もののふ 武士たちの史跡を訪ねて



<木村学芸員の解説(龍像寺にて)>

JR 矢部駅から境川沿いを古淵駅に向かって9km 歩いた今年度春の探訪は、講師に相模原市立博物館の木村弘樹学芸員を迎えました。「中世」や「武士」への高い関心から、80 名近い応募がありました。当日は、暑いながらも心地よい風の吹くウォーキング日和で(因みに、関東は、翌日から梅雨入りしました)、午前 9 時、31 名の参加者とスタッフは元気に歩き始めました。

最初に立ち寄ったのは矢部義兼の供養のために建てられたとされる「上矢部の板碑」で、木村学芸員から横山党や和田合戦についてお話を聞きました。続く「上矢部の土塁」では、文化財保護課の領家学芸員が、発掘調査で明らかになった大きな「堀」の存在についても地図を使いながら詳しく説明しました。

途中、上矢部和組遺跡(弥生時代)や山王平遺跡(縄文時代)で、旧石器ハテナ館の学習指導員が解説を行いました。古い遺跡の紹介はハテナ館事業ならではのもので、参加者からも好評でした。境川を越え、今回唯一町田の史跡となる「箭幹八幡宮」では、木村学芸員が、木曾義仲(の父)との関わりや「矢部」という地名の由来などを説明してくれました。その後、山王自治会館に到着し昼食タイムとなりました。自治会長さんや管理の方が冷房を入れて待っていて下さったので、参加者はゆっくり体を休めることが出来ました。

午後は、自治会館に隣接する山王日枝神社からスタートです。ここには、南北朝時代の武士「淵辺義博」が祈願して大蛇を退治したという伝説があります。義博は、足利尊氏の弟直義の家臣で、淵野辺村の地頭と伝えられています。境川の根岸橋から南の丘に向かって歩いて行くと、その淵辺義博の居館の碑が建っていました。中里橋のたもとの「縁切り

榎」は、実際には殺害した護良親王(後醍醐天皇の皇子)を義博が奥州石巻に落ち延びさせたという伝説の残る場所です。探訪のクライマックス「龍像寺」では、木村学芸員から淵辺義博に三段に切られた大蛇の中央部が葬られたという寺の由緒や NHK 大河ドラマ「真田丸」に登場する板部岡江雪斎(旗本岡野氏の祖)の話をお聞かせしました。最後の「大日堂」では普及員の佐藤さんが井出の沢の合戦や和讃について名調子の解説をお聞かせしてくれました。解散後も古淵駅に向かいながら文化財保護課の河本学芸員による「古淵 B 遺跡」の解説があり、盛り沢山の内容となった今回の探訪は、参加者に「普段気づかないところの歴史にふれられた」と喜んでいただきました。



<上矢部の板碑>



<上矢部の土塁>



<山王日枝神社>



<縁切り榎> (中里橋)



<龍像寺 旗本岡野氏の墓>

講演会

5月14日(土)開催

最終氷期の環境と後期旧石器時代人の適応

工藤 雄一郎 氏(国立歴史民俗博物館 准教授)



参加者から「距離感が近い」と評された工藤先生

講演会会場があっという間に満員になり、皆さんの旧石器時代への関心の高さがうかがえました。最終氷期は寒いだけではなく気候の変動が激しい時代です。工藤先生は、難しくなりがちな古環境研究のお話しを、ハテナ館展示室の壁面イラストをひきあいにするなど参加者にも親しみやすい形で説明して下さいました。木イチゴやユリ(根を食べた)などから壁面の風景は「夏」とのことです。また、2万年前の田名向原にいたのは「ニホンジカ」だったことなども教えていただき、新たな発見をすると共に田名向原遺跡をますます身近に感じた一日でした。



木イチゴを摘む女性

私がどこにいるか、ハテナ館で探してね!

定例体験教室

5月15日(日)開催



土器作り

気温の低かった旧石器時代から一転、縄文時代になると温暖化が始まりました。その時、人々は土器を生み出し、木の実を蓄えたり、肉・貝などを煮たりするようになります。体験教室では、学習指導員が、まず、そのような時代背景を説明した後で、「勝坂式土器」や「加曽利E式土器」など様々な土器の形を紹介しました。土器の製作は、輪にした粘土紐を重ねて行く「輪積み」という当時の方法で行いました。最初は苦労していたお子さんたちも、何度も積むうちにコツをつかみ、中には親子全員で、縄文人顔負けの豪華な文様のついた土器を完成させたグループもありました。参加者からは、「子供も大人も夢中になれた」「縄文時代のことが少し分かった気がする」など、好評でした。



平成28年度 夏のイベント情報

<7月>

- 16日(土) 夜の生き物観察会 (観察ツアー 受付当日 18:45~)
- 17日(日) 定例体験教室「弓矢作り」



夜の生き物観察会「灯火採集」

<9月>

- 17日(土) 旧石器ハテナ館まつり



射的体験

<8月>

- 6日(土) 八瀬川探検 -川の生き物や自然を観察しよう-
- 20日(土) 講演会「弥生時代の南関東」
- 21日(日) 定例体験教室「勾玉作り」



八瀬川探検

ぜひ遊びに来てね! さがみんも待ってるみんな!

